

「第12回 三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス —耳鼻咽喉科領域感染症— についてご協力をお願い

当施設は、「第12回 三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス—耳鼻咽喉科領域感染症—」に協力しています。

この調査では、患者さまの同意のもと、耳の中にたまった液（“貯留液”）や、のどにたまった“うみ”の採取と提供をお願いしております。

今、薬がきかない薬剤耐性（AMR）が世界的な問題となっています。提供いただいた“貯留液”や“うみ”を検査することで、その中にいる細菌の種類や薬の効きやすさを明らかにすることができ、将来の治療に役立てることが出来ます。

なお“貯留液”や“うみ”の採取は、治療のために行う過程で採取するため、調査への参加にともなう心身への新たな負担や危険はなく、経済的な追加負担もありません。



薬剤耐性（AMR）を克服する
ためにもぜひご協力ください